



## 西東京市民まつり

### 熱き交流を再び！

快晴の秋空の下、11月10日、11日、  
いこいの森公園にて第18回西東京

市民まつりが開催されました。18年目を迎え、多摩地区でも有数の大イベントに成長し、二日目には公園内の道路が多くの参観者で溢れ、渋滞が起きる程の盛況。今年の大学テント村は、中央、明治、法政、國學院、早稲田、新たに加わった東京国際大学が勢揃いし六大学となりました。





明治のテントには、元ラグーマンで医師の丸山市長始め、衆院の松本、末松の両代議士、市議員で明大OBの小林、山崎の両議員他多くの方々が訪れました。丸山市長は、若かりし頃ラグビーの北島監督に指導を受けたと懐かしそうに話されていました。去年は巡回中の警察官が「私も明治です」との申告に大いに盛り上がりましたが、今年も巡回中の消防官が「平成21年卒の鈴木です！」との声にこれまた大きな盛り上がり。その後も、多くの方々との感動的な出会いが繰り広げられました。



## 地域支部





約 60 名の OB 等の方々にご記帳頂き、その内 7 名の方が当支部に入会されました。当日お手伝い頂いた 17 名の役員、委員の方々も、最後は早稲田、法政、明治の役員全員と肩を組みながら高らかに校歌を斉唱し、難波さんの指導により三校の熱いエールの交換で市民まつりも無事幕を閉じました。

(報告： 鶴田 巖 写真撮影： 栗田孝行)